

14.令和元年度(2019年度)主要事務事業と予算の執行実績

一 般 会 計

(款) 1. 議会費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 議会費	1. 議会費	議会だより等の発行・配布	2,288,000	2,187,526	一般財源 2,187,526	議会の活動状況を市民に周知するために「議会だより」(広報おさかさやまに併載)及び「声の議会だより」を発行しました。
		議会情報の配信	1,077,000	1,021,655	一般財源 1,021,655	議会会議録・本会議録画映像・一般質問・会期日程など、より開かれた市議会を実現するために、大阪狭山市議会ホームページを活用して広く情報を配信しました。

(款) 2. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	3. 広報・魅力発信費	広報事業	15,455,000	13,903,794	国庫支出金 100,000 その他 564,000 一般財源 13,239,794	広報誌を毎月1回1日付けで発行しました。 基本となる発行部数は27,150部で市内全世帯と各事業所に配布しました。
		魅力発信事業	10,246,000	5,151,499	その他 209,760 一般財源 4,941,739	市の魅力を市内外に発信するための事業に取り組みました。
	4. 企画費	行財政改革推進事業	98,000	98,000	一般財源 98,000	市民や学識経験者等10人で構成する大阪狭山市行政評価委員会により、大阪狭山市総合戦略、第四次大阪狭山市総合計画実施計画の平成30年度実績を評価いただくとともに、「大阪狭山市行財政改革推進プラン2020」の策定について意見をいただきました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容	
1. 総務管理費	4. 企画費	ふるさと応援寄附金事業	2,625,000	648,634	一般財源 648,634	本市のふるさと納税の利用をさらに促進するため、本市に10,000円以上の寄附をしていただいた市外の方に贈呈する返礼品の充実を図りました。	
	7. 財産管理費 (庁舎管理含)	庁舎管理事業	6,315,000	4,730,000	一般財源 4,730,000	執務スペースの確保及び有効利用を図るため、市役所本庁舎2階の秘書グループ、企画グループ、1階の出納室に壁面書庫に省スペース高収納力の壁面書庫を設置しました。 ・執務室壁面ロッカーの購入 4,730,000円	
	11. コミュニティセンター管理費	施設管理事業	25,876,000	25,855,032	その他 7,195,944 一般財源 18,659,088	指定管理者制度の導入により、センターの適正かつ円滑な管理運営と利用者の利便性向上に努めました。 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・使用の許可に関する業務	
	12. 自治推進費	相談対策事業		5,271,000	5,069,881	国庫支出金 542,000 一般財源 4,527,881	無料法律相談に応じました。(相談件数 267件) 無料司法書士相談に応じました。(相談件数 52件) 各種市民相談に応じました。
						一般財源 1,371,000	地域における活力の活性化を図り、市民との協働による安全なまちづくりを推進することを目的に補助金を交付しました。 (補助対象:23団体、44事業)
		市民活動支援センター事業	12,188,000	12,099,500	一般財源 12,099,500	市民で構成するNPO法人が本市の委託と補助金制度を活用し、自主的な市民活動を支援するとともに、市民と行政との協働によるまちづくりの推進のためのさまざまな事業を実施しました。 また、ボランティア活動の支援体制の強化や情報の一元化をめざして設置したボランティア・インフォメーション・コーナーにおいて、市民の主体的なボランティア活動が活発に展開されるように努めました。	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	12. 自治推進費	市民公益活動促進補助事業	1,700,000	659,000	一般財源 659,000	市民公益活動を促進するため、公募により選考した市民公益活動団体が行う事業に補助金を交付しました。 (補助対象：4団体、5事業)
		狭山池まつり補助事業	3,500,000	3,500,000	一般財源 3,500,000	市のシンボルである狭山池を拠点に市民のための事業を実施した狭山池まつり実行委員会に対し、補助金を交付しました。
		まちづくり円卓会議交付金	5,000,000	4,176,213	一般財源 4,176,213	大阪狭山市まちづくり円卓会議条例及び同条例施行規則に基づき、交付金を交付しました。
		第三中学校区円卓会議推進事業	1,970,000	798,162	一般財源 798,162	第三中学校区において、地域コミュニティの醸成を図るため、地域コミュニティ誌を発行しました。
		第三中学校区円卓会議夏まつり事業	1,391,000	975,240	一般財源 975,240	第三中学校区において、地域住民によるまちづくりを進め、住民同士が気軽に交流できるように、夏まつりを実施しました。
		狭山中学校区円卓会議推進事業	2,382,000	1,181,699	一般財源 1,181,699	狭山中学校区において、地域コミュニティの醸成を図るため、地域コミュニティ誌の発行やホームページの運営を行うとともに、地域の課題の解決に向けた講演会などを行いました。
		狭山中学校区円卓会議地域文化祭事業	1,257,000	1,096,560	一般財源 1,096,560	地域の文化や芸術に触れることで、地域文化の向上・発展を図ることを目的とした文化祭を開催しました。
	13. 文化振興費	文化会館指定管理料	189,843,000	189,843,000	一般財源 189,843,000	文化会館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づき、指定管理者が次の業務を行いました。 主な業務内容 ・ 施設及び設備の維持管理に関する業務 ・ 使用の許可に関する業務 ・ 市民の文化の創造及び振興のため実施する事業に関する業務

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	13. 文化振興費	文化会館改修事業	37,750,000	36,411,320	地方債 31,000,000 一般財源 5,411,320	施設の経年劣化に伴い改修工事等を行いました。 ・シャッター取替工事 ・自動ドア改修工事 ・非常用放送設備更新工事 ・空調設備修繕工事
		文化振興事業	3,417,000	3,203,977	一般財源 3,203,977	文化会館を拠点に市民団体が行う文化活動を支援し、文化会館の活性化と市民文化の振興を図るため、文化振興事業団に対し、補助金を交付しました。 また、市民の教養を高め、文化向上に寄与することを目的に大阪狭山市文化協会が実施する事業に対し、補助金を交付しました。
	15. 防犯対策費	金剛駅西口地域防犯ステーション事業	3,240,000	3,240,000	一般財源 3,240,000	市民と行政との協働による安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、防犯ボランティア団体に金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を委託しました。
		防犯委員会助成事業	952,000	936,000	一般財源 936,000	地域における防犯活動を積極的に推進することにより、各種犯罪の防止を図り、市民組織による市民の安全で安心して暮らせるまちづくりを支援するため、大阪狭山市防犯委員会に対し、助成金を交付しました。
		地域防犯ステーション事業	1,061,000	994,461	一般財源 994,461	小学校の余裕教室などの活用により、地域防犯ステーションを学校内に設置し、学校と地域の安全を守ることを目的に自主的に組織された小学校区地域防犯ステーション運営団体に対し、青色回転灯を装備した原動機付自転車や電動アシスト自転車を貸与するとともに、補助金を交付しました。
		街頭防犯カメラ設置補助事業	7,900,000	2,382,000	一般財源 2,382,000	街頭犯罪などを未然に防止し、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを推進するため、自主的に街頭防犯カメラを設置した自治会に対し、その設置費用及び保守費用等の一部を補助しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	15. 防犯対策費	街頭防犯カメラ設置事業	4,707,000	2,876,500	一般財源 2,876,500	防犯環境の充実を図り、犯罪がなく、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラを設置しました。
	16. 人権啓発・平和事業費	人権啓発・平和事業	3,067,000	2,815,571	府支出金 1,552,723 一般財源 1,262,848	○大阪狭山市人権協会に助成し、次の事業を行いました。 ・研修会、講演会等の開催及び人権啓発学習会への助成 ・人権啓発標語の募集、選定 ・「平和を考える市民のつどい」の開催 ・人権週間事業(「人権を考える市民のつどい」、「フェスタにんげんばんざい」、街頭啓発の実施、人権に関する展示等)の実施 ○平和啓発のためのスタディツアーを実施しました。 ○大阪狭山市企業人権協議会に助成し、次の事業を行いました。 ・就職差別撤廃月間事業、会員研修会、人権問題企業啓発講演会等の実施 ○人権相談を実施し、人権擁護委員・人権相談担当職員が適切な助言等、必要な措置を行いました。
	17. 男女共同参画費	男女共同参画推進事業	6,525,000	6,473,135	一般財源 6,473,135	○大阪狭山市男女共同参画推進センター(きらっとぴあ)を市内のNPO法人と協働で運営しました。(利用者数 990人) ○専門のカウンセラーによる女性相談を行いました。(80件) ○第3期大阪狭山市男女共同参画推進プラン改定版の進捗状況を集約しました。
	18. 都市間交流費	都市間交流事業	2,000,000	2,000,000	一般財源 2,000,000	姉妹都市アメリカ合衆国オレゴン州オンタリオ市、友好都市和歌山県日高郡日高川町との市民相互の交流を促進するため、さまざまな交流事業を行う大阪狭山市都市間市民交流協会に補助金を交付しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	19. 災害対策費	災害対策管理事業	30,454,000	25,115,740	府支出金 187,500 一般財源 24,928,240	<p>風水害、地震等の自然災害に備えて、防災行政無線（移動系・同報系）及び資機材の点検整備を実施するとともに、アルファ化米などの災害対策用備蓄物資を整備しました。</p> <p>市民の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した安全安心スクールを実施しました。</p> <p>避難行動要支援者名簿を自主防災組織及び民生委員・児童委員へ交付しました。</p> <p>大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識を高めることを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生、教職員1,962人を対象に、備蓄セットを配布しました。</p> <p>土砂災害警戒区域の追加や洪水浸水想定区域などが見直されることにより、啓発を兼ねて、防災マップを更新し、中学校区ごとに全戸配布しました。</p>
		自主防災組織育成事業	4,571,000	2,794,066	一般財源 2,794,066	<p>地域防災力の向上をめざし、災害時に自主防災組織が効率的・効果的な応急活動ができるよう、資機材を貸与しました。</p> <p>自主防災組織が行う防災活動に使用する資機材の購入及び防災活動に対し補助金を交付しました。</p> <p>自主防災組織のリーダーを育成するため、防災士の資格取得に対し、補助金を交付しました。</p>
		防災訓練事業	1,572,000	1,207,147	一般財源 1,207,147	<p>災害時に地域の特性を踏まえて、実情に即した行動がとれるよう、小学校区を単位とした避難訓練を実施しました。</p> <p>地域防災計画の周知や、市民の防災意識の高揚、災害時での防災関係機関との連携強化を図るため、総合防災訓練を実施しました。</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 戸籍住民基本台帳費	1. 戸籍住民基本台帳費	旅券事業	25,318,000	25,042,870	その他 22,729,455 一般財源 2,313,415	大阪府からの権限移譲により、一般旅券（パスポート）の申請と交付を行いました。また、旅券手数料の納付のため、収入印紙の取扱いを行いました。
		マイナンバー（個人番号）カード交付事業	18,139,000	11,033,770	国庫支出金 10,610,000 その他 95,200 一般財源 328,570	マイナンバー（個人番号）カードを申請された方に対して、本庁又はニュータウン連絡所窓口にてカードの交付を行いました。（マイナンバーカードの発行については地方公共団体情報システム機構に委任しています。）

(款) 3. 民生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	福祉団体補助事業	54,096,000	52,402,424	府支出金 13,164,010 一般財源 39,238,414	福祉団体の活動の促進を図るため補助金を交付しました。 ・大阪狭山市社会福祉協議会 49,466,424円 ・大阪狭山つくし会（精神障がい者家族会） 54,000円 ・大阪狭山市身体障害者福祉協議会 560,000円 ・大阪狭山市知的障がい者・障がい児あんずの会「本人会」 200,000円 ・河内長野・大阪狭山地区保護司会大阪狭山支部 472,000円 ・大阪狭山市更生保護女性会 130,000円 ・大阪狭山市民生委員児童委員協議会 1,520,000円
		コミュニティソーシャルワーカー設置事業	16,511,000	14,546,408	府支出金 8,395,000 一般財源 6,151,408	市立第三中学校区、市立南中学校区及び市立狭山中学校区にコミュニティソーシャルワーカーを1名ずつ配置し、地域の要援護者に対する個別支援（見守り・相談・必要なサービスへのつなぎ）、市民や地域福祉関係団体・機関、行政のネットワークによるセーフティネット体制づくりなどに努めました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	ボランティア活動等推進事業	6,738,000	6,601,166	府支出金 3,101,000 一般財源 3,500,166	地域福祉を支えるボランティア活動や地区福祉委員会を中心とする小地域ネットワーク活動などに助成し、地域住民が主体となる地域福祉活動を促進しました。
		災害ボランティアネット運営事業	946,000	258,821	府支出金 129,000 一般財源 129,821	大阪狭山市が災害で被災した場合や市外で大災害が起こった場合を想定し、各種団体、NPO、企業、学校等に参画をよびかけ、本事業の推進母体となる「災害ボランティアネット」を運営しました。
		相談支援包括化事業	6,946,000	5,764,499	国庫支出金 5,247,000 一般財源 517,499	現状では適切なサービスを受けることができない様々な対象者を捉え、包括的に受け止める総合的な相談支援体制を構築しました。
		援護団体等育成事業	416,000	416,000	一般財源 416,000	福祉団体の活動の促進を図るため、補助金を交付しました。 ・大阪狭山市遺族会 296,000円 ・大阪狭山市原爆被爆者の会 120,000円
		生活困窮者自立支援事業	34,029,000	20,274,187	国庫支出金 20,274,187	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対して自立相談支援事業等を実施しました。 ・生活困窮者自立支援事業（自立相談支援・家計改善支援） 9,781,044円 ・生活困窮者就労準備支援事業 7,790,097円 ・生活困窮者子どもの学習支援事業 2,329,206円 ・生活困窮者自立支援事業（巡回相談支援） 281,000円 ・生活困窮者自立支援事業（緊急一時宿泊） 92,840円 ・住居確保給付金 0円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	南河内広域行政共同処理事業	19,210,000	19,049,000	府支出金 8,055,000 一般財源 10,994,000	大阪府からの権限移譲事務等（15事務）について、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。
	2. 障がい者福祉対策費	福祉施設管理運営事業	40,240,000	36,618,404	国庫支出金 402,000 府支出金 201,000 一般財源 36,015,404	大阪狭山市社会福祉協議会を指定管理者として、次の2施設の管理運営を行いました。 ・心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター ・障害者地域活動支援センター
		障がい者（児）給付金事業	6,532,000	6,532,000	一般財源 6,532,000	福祉的給付金支給条例等の規定に基づき障がい者（児）に給付金を支給しました。
		地域生活支援事業	142,846,000	133,725,855	国庫支出金 23,099,000 府支出金 11,550,000 一般財源 99,076,855	障がい者（児）が自立した生活を営むことができるよう、次の事業等に要した費用を支給または給付しました。 ・障がい者（児）及び家族等からの相談に応じ、必要な情報を提供する相談支援事業 ・手話通訳者の派遣等を行う意思疎通支援事業 ・日常生活用具の給付または貸与を行う日常生活用具給付等事業 ・障がい者（児）等の移動を支援する移動支援事業 ・創作的活動等の機会を提供する地域活動支援センター事業 ・更生訓練を行った障がい者に対する更生訓練費支給事業 ・障がい者（児）の日中における活動の場を確保し、家族の一時的な休息を目的とする日中一時支援事業 ・タクシーを利用した際の初乗り運賃相当額を助成する福祉タクシー利用料金助成事業 ・地域生活支援拠点整備事業

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	2. 障がい者福祉対策費	その他給付	320,000	248,000	一般財源 248,000	・戦傷病者見舞金 0円 ・原爆被爆者見舞金 248,000円
	3. 高齢者福祉対策費	老人福祉センター管理運営事業	68,203,000	62,585,582	その他 1,771,800 一般財源 60,813,782	大阪狭山市社会福祉協議会が指定管理者となり、60歳以上の高齢者に対し、大広間、多目的室、浴場など、憩いの場として利用に供するとともに、さやま荘クラブ（趣味の会）などによる高齢者の教養向上・健康増進等のレクリエーション事業を実施しました。
	4. シルバー人材センター費	シルバー人材センター管理運営事業	14,133,000	14,133,000	一般財源 14,133,000	おおむね60歳以上の高齢者が豊かな経験と能力を活かし、就労を通じて自らの生きがいを高めるため、企業、家庭、公共団体等から依頼のあった仕事を通じて、社会参加と生きがい対策に努めました。
	6. 福祉医療対策費	老人医療対策事業	老人医療対策事業	20,748,000	14,906,688	府支出金 8,104,696 一般財源 6,801,992
重度障がい者医療対策事業		重度障がい者医療対策事業	169,944,000	138,861,213	府支出金 61,147,611 一般財源 77,713,602	重度障がい者の医療費の一部を助成し、その健康の保持及び生活の安定と重度障がい者の福祉の増進を図りました。
子ども医療対策事業		子ども医療対策事業	221,478,000	213,742,334	府支出金 34,240,303 一般財源 179,502,031	子どもの医療費の一部を助成し、その健全な育成を図りました。
ひとり親家庭医療対策事業		ひとり親家庭医療対策事業	37,720,000	36,319,165	府支出金 18,523,061 一般財源 17,796,104	ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、生活の安定と児童の健全な育成を図りました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	6. 福祉医療対策費	未熟児養育医療対策事業	4,004,000	3,827,228	国庫支出金 1,125,000 府支出金 800,217 負担金 623,050 一般財源 1,278,961	入院養育を必要とする未熟児に対して、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付を行うことにより、健全な育成を図りました。
	8. 後期高齢者医療対策費	大阪府後期高齢者医療広域連合負担金	565,220,000	565,219,299	一般財源 565,219,299	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
	12. プレミアム付商品券事業費	プレミアム付商品券事業	180,742,000	96,923,308	国庫支出金 54,992,016 一般財源 41,931,292	消費税・地方消費税率引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、プレミアム付商品券を発行しました。 購入引換券発行人数：5,786人 商品券販売冊数：23,297冊（1冊500円×10枚、販売金額4,000円） 換金金額：116,132,500円（プレミアム分：23,226,500円） その他事務費73,696,808円
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	民間保育園等対策事業	153,995,000	143,442,090	国庫支出金 12,788,000 府支出金 25,693,000 一般財源 104,961,090	民間保育所等の運営費等について、市が補助を実施することにより、入所児童の処遇改善及び健全な育成並びに保育所等の円滑な運営を図るとともに、保護者の就労形態の多様化等に伴う断続的な保育等の需要に対応するための特別保育事業に対し、一部補助することにより、児童の福祉の増進を図りました。 また、安全・安心に保育を実施するため、新型コロナウイルス感染症対策にかかる費用や大野台こども園の移転に伴う旧園舎の解体撤去に要する費用の一部を補助しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	子ども・子育て支援給付事業	1,326,759,000	1,311,186,370	国庫支出金 524,026,540 府支出金 226,772,874 負担金 137,043,410 一般財源 423,343,546	子ども・子育て支援法に基づき、保育の必要性の認定を受けた就学前教育の子ども保育所や認定こども園等の利用に際して、施設型給付費、地域型保育給付費等を支給しました。
		子育てのための施設等利用給付事業	3,330,000	1,292,500	国庫支出金 666,000 府支出金 333,000 一般財源 293,500	子ども・子育て支援法に基づき、認可外保育施設や一時預かり事業等の利用に係る施設等利用費を支給しました。
		児童福祉施設入所事業	8,906,000	4,836,743	国庫支出金 2,335,310 府支出金 1,167,655 負担金 166,000 一般財源 1,167,778	経済的な理由により病院で入院助産を受けることができない妊産婦が安心して出産できるよう、助産施設への入所と同時に、出産費用を援助しました。 また、経済的な理由等により、生活基盤が整っていない母子が安心して生活できるよう、母子生活支援施設入所に係る施設費を補助しました。
		ひとり親家庭等児童給付金事業	3,848,000	3,672,000	一般財源 3,672,000	両親、父または母のいない児童に給付金を支給しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	ファミリー・サポート・センター事業	3,309,000	2,953,285	国庫支出金 933,000 府支出金 933,000 一般財源 1,087,285	地域において子育てに携わる人を会員として募集・登録し、会員の相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を実施することにより、会員が安心して、子育てできる環境を整備しました。
		地域子育て支援拠点事業	21,524,000	20,588,414	国庫支出金 6,488,000 府支出金 6,488,000 その他 1,122,726 一般財源 6,489,688	主に乳幼児（0～3歳）をもつ親とその子どもが気軽に集い、交流を図り、子育て中の負担感を緩和し安心して子育てができるよう、拠点施設（旧くみの木幼稚園）において遊び場の提供、相談・援助の実施、講座等を行うと共に、家庭で一時的に保育ができない時に乳幼児を預かる、一時預かり事業も実施しました。
		プレイセンター推進事業	3,831,000	3,187,163	府支出金 3,187,163	子育て家庭の親子が会員となり、子どもには「あそび」を親には「交流」や「学習」を提供することで、親が中心となり地域の中で交流を深め、子育てを楽しめるよう支援を行いました。
		発達障がい児支援事業	11,428,000	9,389,339	府支出金 8,743,495 一般財源 645,844	発達障がい児やサポートが必要な子どもたちが、学校園・地域の人たちとともに、より豊かで幸せに自尊心を持って自立した生活ができるよう、一人ひとりの子どもの発達・生活スキルにあった療育事業や相談事業を行いました。
		認定子育てサポーター事業	8,134,000	5,303,903	府支出金 4,236,671 一般財源 1,067,232	子育てや保育の経験のある市民、子育て支援に関心のある市民を子育てサポーターとして認定し、地域で様々な子育て支援活動を行いました。また、民生委員・児童委員協議会と共催で、子育て支援世代間交流センター“UPっぶ”の一周年記念フェスタ「おやこdeぽかぽかクリスマス」を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	5. 放課後児童健全育成事業費	放課後児童会事業	212,169,000	177,583,056	国庫支出金 36,382,000 府支出金 36,382,000 負担金 38,291,550 一般財源 66,527,506	就労または疾病等により、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、適切な遊びの場や生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的として放課後児童会を開設しました。
	6. 子育て支援センター費	子育て支援センター運営事業	12,169,000	9,474,849	国庫支出金 2,901,000 府支出金 2,901,000 一般財源 3,672,849	子育て支援施策の充実を図り、地域全体で子育てに関する支援を行うため、相談業務や子育て交流の場を提供しました。
		利用者支援事業	8,231,000	7,360,249	国庫支出金 2,453,000 府支出金 2,453,000 一般財源 2,454,249	育児情報や子育て講座の情報提供を行い、子育て家庭が気軽に入りできる身近な相談窓口として、地域の子育て支援に努めました。
2. 児童福祉費	6. 子育て支援センター費	子育て支援・世代間交流センター運営事業	17,475,000	14,436,799	国庫支出金 1,946,000 府支出金 1,946,000 一般財源 10,544,799	1階の子育てひろばでは、就学前の子育て家庭が気軽集える、交流の場の提供をはじめ、子育て情報の提供、相談、子育て講座等を実施しました。2階の世代間交流ひろばでは、市民協働事業の実施、子どもや子育て家庭と世代を超えて市民が交流できる場を提供しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 生活保護費	1. 生活保護総務費	生活保護事務管理事業	3,701,000	3,410,846	国庫支出金 2,678,000 一般財源 732,846	生活保護面接相談員を配置し、相談者に対してより適切な相談・支援を実施しました。
			3,701,000	2,568,960	国庫支出金 2,678,400	就労支援員を配置し、求人情報の収集・提供を行うとともに、就労意欲の喚起等きめ細かなアドバイスを実施しました。
			3,701,000	3,235,200	国庫支出金 2,678,000 一般財源 557,200	医療扶助相談・指導員を配置し、後発医薬品の周知徹底や適正な受診指導など医療扶助の適正化を実施しました。
			3,701,000	3,552,380	国庫支出金 2,678,000 一般財源 874,380	警察官OBの生活保護業務支援員を配置することにより、生活保護業務における不正受給及び不当行為を防止するとともに、警察との連携強化を行うことにより、生活保護業務における実施体制の強化と適正化を図りました。
	2. 扶助費	生活保護費給付事業	1,275,657,000	1,091,829,307	国庫支出金 835,283,000 府支出金 37,026,000 雑入 11,091,097 一般財源 208,429,210	生活困窮者の最低限度の生活を保障するとともに、自立の促進を図りました。

(款) 4. 衛生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	予防接種事業	176,236,000	179,081,405	国庫支出金 7,188,000 府支出金 696,000 一般財源 171,197,405	<p>予防接種法に基づく定期の予防接種を実施しました。</p> <p>これまで風疹の定期予防接種の機会がなかった男性に対し、抗体検査を実施し、抗体価が低い場合に予防接種を行いました。</p> <p>また、風疹の抗体が十分でない妊娠希望の女性やその配偶者、妊娠中の女性の配偶者に対し、風疹ワクチン等の接種費用の一部を助成しました。</p> <p>里帰り等やむを得ない理由で遠方で予防接種を受けた人の接種費用の償還払い制度を実施しました。</p>
		母子保健事業	92,508,000	89,086,339	国庫支出金 6,092,000 府支出金 5,671,005 一般財源 77,323,334	<p>健やかな妊娠・出産を支援するため妊婦健康診査を実施し、受診回数が多くなる多胎妊婦には、受診券の追加交付を行いました。また、産婦を対象に、産婦健康診査を実施しました。</p> <p>乳幼児健診を実施し、未受診児には再勧奨や個別に面談を実施しました。また、新生児を対象に早期に聞こえにくさを発見するために産科医療機関等で新生児聴覚検査を行いました。</p> <p>子育て世代包括支援センター（母子保健型）として、助産師・保健師による妊娠期からの相談支援や育児パッケージの配付、産後ケア事業などの子育て支援を行いました。</p>
		がん検診事業	71,394,000	67,345,053	国庫支出金 328,000 一般財源 67,017,053	<p>各種がん検診を行い、がんの早期発見に努めました。子宮頸がん検診については20歳の人、乳がん検診、大腸がん検診については40歳の人に検診手帳や無料クーポンを送付し、未受診の人には、通知の送付や電話等で再勧奨を行いました。また、重点勧奨対象者に個別勧奨を行いました。</p> <p>イベント等では、受診勧奨やがんに関する正しい知識の普及啓発に努めました。</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	歯科保健事業	6,981,247	5,134,114	一般財源 5,134,114	40歳から60歳までと70歳の市民に歯科健康診査を実施し、歯周疾患の予防に努めました。また、節目年齢の人に、無料クーポンを送付し個別に受診勧奨を行いました。 また、講演会等の実施により口腔の健康に関する正しい知識の普及啓発に努めました。
	3. 保健センター管理費	小児救急医療対策事業	56,684,000	52,286,490	一般財源 52,286,490	365日の夜間（8時～翌朝8時まで）と休日に、小児の急病に対応し、迅速に適切な医療を受けられるよう、一次救急・二次救急体制の整備等を実施しました。
	4. 環境衛生費	衛生業務処理事業	512,768,000	502,612,732	府支出金 386,030 その他 22,498,045 一般財源 479,728,657	飼い犬登録事務、墓地及び斎場の管理運営を行い、生活環境の維持に努めました。 また、市立斎場に今後の増大が見込まれる火葬需要に対応可能な火葬炉の導入や、火葬から収骨までの時間を短縮できる冷却室、諸室の整備を行うために、市立斎場火葬炉等改修工事を行いました。
		環境対策事業	5,424,000	5,134,353	一般財源 5,134,353	エコアクション21を適正に運用するため、取組みの検証を行う内部環境監査等を実施し、認証・登録の中間審査を受審しました。 また、「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン」に基づき、再生可能エネルギー資源の利活用の促進を図るため、住宅用太陽光発電システム、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム又は家庭用リチウムイオン蓄電池システムを設置する市民に対して補助金を交付しました。さらに、環境にやさしい事業等も実施しました。
2. 清掃費	1. 清掃総務費	ごみ収集運搬事業	299,586,000	283,105,617	その他 4,621,050 一般財源 278,484,567	日常生活から排出される生活系一般廃棄物のうち、生ごみ・可燃ごみの収集を業務委託により行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 清掃費	1. 清掃総務費	し尿汲取処理事業	10,006,000	9,960,420	その他 739,100 一般財源 9,221,320	月2回のし尿の収集を業務委託により行い、公衆衛生の向上に努めました。
	2. ごみ減量対策費	有価物回収奨励事業	10,200,000	7,716,900	一般財源 7,716,900	再生利用可能な有価物（古紙類）の集団回収を実施する団体に対し、奨励金を交付することにより、ごみ減量化の推進を図りました。
		リサイクル資源回収事業	75,386,000	71,666,099	その他 14,662,170 一般財源 57,003,929	ごみの減量化と資源化を推進するため、リサイクル資源（空きカン、空きビン、牛乳パック）の収集を行いました。 また、毎月1回ペットボトルと発泡スチロールトレイ、金属類の収集を行いました。
		ごみシール制収集事業	3,372,000	3,218,125	一般財源 3,218,125	ごみ収集をシール制（世帯人数に応じた枚数を配布）とすることにより、ごみの減量化を推進しました。
		生ごみ堆肥化容器等の貸与事業	815,000	794,848	一般財源 794,848	ごみの減量化の推進を目的に、コンポストなどの生ごみ堆肥化容器等を貸与しました。
		生ごみ処理機購入補助事業	250,000	167,000	一般財源 167,000	ごみの減量化の推進を目的に、家庭から排出される生ごみ等を堆肥化する生ごみ処理機の購入に対し、購入費用の一部を補助しました。
		家電リサイクル事業	500,000	500,000	その他 445,500 一般財源 54,500	家電リサイクル法による特定家庭用機器(家電4品目)を収集し、メーカーの指定場所まで運搬し、資源の再利用を促進しました。

(款) 5. 農林水産業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 農業費	4. 農業農村整備事業費	ため池等維持管理事業	14,961,000	8,907,930	府支出金 6,787,000 一般財源 2,120,930	老朽ため池・農業用水路等の維持管理等を実施し、農業基盤の整備を図りました。 ○ため池等草刈業務 4件 ○ため池ハザードマップ作成 3箇所 今池（茱萸木8丁目地内）、七池（茱萸木6丁目地内） 西谷池（茱萸木8丁目地内） ○七池外法面保護工事（設計業務を含む） 1件 ○大鳥池外法面災害復旧工事設計業務 1件 ○無線遠隔操作草刈機借上料 2件 ○ため池観測システム負担金 1件

(款) 6. 商工費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 商工費	1. 商工総務費	各種団体等補助事業	15,783,000	15,078,705	一般財源 15,078,705	<p>○地域活性化事業補助金 さやりん運営事業及び大阪狭山ブランド運営事業により地域経済の活性化を図ることを目的に助成しました。</p> <p>○産業まつり事業補助金 市内の農業及び商工業の各業種間の交流を促進するとともに、地産地消の推進をめざし、市内の農産物や特産品、工業製品などの展示・即売を行うことにより、市民の理解を深め、地域の活性化と振興・発展を目的に助成しました。</p> <p>○桜まつり事業補助金 狭山池の桜を観光名所として広く知らしめ、桜のライトアップやイルミネーションを実施することにより、観光客の誘致及び地域振興を推進することを目的に助成しました。</p>
		地域就労支援事業	3,451,000	2,951,398	一般財源 2,951,398	<p>就職困難者などの就労阻害要因の軽減を図り、就労に至るまでの相談業務や、就職に向けて医療事務講座を実施しました。</p>
	2. 消費者行政推進費	消費者行政事業	3,921,000	3,854,175	府支出金 3,009,683 一般財源 844,492	<p>○商品量目調査事業 消費者保護を目的に、適正な計量を確保するため、大阪府計量検定所、消費者団体の協力により、市内で販売されている商品の量目について買取検査を実施しました。</p> <p>○消費者相談事業 消費生活相談員による消費者相談を毎週月～金曜日に行い、消費者からの相談に応じるとともに、市窓口でも随時相談に応じ、必要な指導・助言等を行いました。</p>

(款) 7. 土木費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 土木管理費	1. 建築指導総務費	建築指導運営事業	6,574,000	92,745	一般財源 92,745	○土砂災害特別警戒区域内住宅移転及び補強補助金 他 土砂災害特別警戒区域に指定される以前から存在し、かつ、建築基準法施行令に規定する構造方法に適合しない住宅を市内の土砂災害特別警戒区域外へ移転、または、住宅の補強に要する費用の一部を補助する制度を設けました。
		建築物耐震対策事業	23,732,000	11,390,000	国庫支出金 5,290,000 府支出金 1,267,000 一般財源 4,833,000	昭和56年に改正された建築基準法の新耐震基準に適合していない民間建築物に対して、耐震診断、耐震改修(耐震改修設計を含む)、除却に要した費用の一部について補助を行いました。また、地震などの自然災害や老朽化に伴うブロック塀等の倒壊等による被害の軽減を図るため、ブロック塀等の撤去にも費用の補助を行いました。 ○大阪狭山市既存民間建築物耐震診断補助 360,000円 ・戸建木造住宅 8戸 ○大阪狭山市木造住宅耐震改修補助 4,200,000円 ・戸建木造住宅 5戸 ○大阪狭山市木造住宅除却補助 4,400,000円 ・戸建木造住宅 11戸 ○大阪狭山市ブロック塀等撤去補助 2,430,000円 ・ブロック塀等 19件
2. 道路橋梁費	2. 道路橋梁整備費	道路維持事業	41,712,000	41,582,286	一般財源 41,582,286	道路を維持し、事故防止等を図るため、道路維持管理に努めました。 ・道路修繕件数 168件 15,139,012円 ・道路維持補修工事件数 43件 23,885,512円 ・道路補修用材料費 559,762円 ・工事負担金 1,998,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 道路橋梁費	2. 道路橋梁整備費	道路改良事業	13,500,000	13,499,200	国庫支出金 4,103,000 地方債 3,020,000 一般財源 6,376,200	地域の利便性の向上、事故防止等を図るため、道路整備に努めました。 ・道路改良工事 9件 13,499,200円
	3. 交通対策費	交通対策管理事業	20,520,000	20,247,072	一般財源 20,247,072	市民の生活環境を守るため防犯灯及び道路照明灯の管理に努めました。
		駅前自転車置場事業	9,145,000	9,044,692	一般財源 9,044,692	駅前自転車放置対策事業として、市内3駅周辺の自転車等放置禁止区域及びその他の道路上に放置された自転車等の撤去業務を行いました。あわせて、放置自転車等保管所にて撤去移動後の自転車等の保管、返還手続等の管理運営業務を行いました。
		交通安全施設整備事業	103,821,000	77,809,444	国庫支出金 22,735,000 地方債 18,632,000 一般財源 36,442,444	交通安全環境の向上を図るため、防犯灯、道路照明灯、道路反射鏡、交通看板、区画線等の交通安全施設の設置及び改良を行いました。 交通事故防止を図るため、交差点のカラー化を行いました。 市内の主要道路の老朽化に伴う舗装補修を行いました。 ・修繕料及び標識代 3,282,484円 ・LED街路灯借上料 14,716,440円 ・交通安全施設整備工事費 24件 47,378,320円 ・道路反射鏡等原材料費 799,200円 ・西除川河川改修事業負担金 11,633,000円
		市循環バス事業	49,110,000	49,104,788	一般財源 49,104,788	市民の日常生活に必要な公共施設等へのアクセスを確保するため、公共交通網の整備・充実を目的として、市循環バスを運行しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 都市計画費	1. 都市計画 総務費	南河内広域行政 共同処理事業	10,175,000	10,175,000	府支出金 442,000 その他 1,883,450 一般財源 7,849,550	大阪府からの権限移譲事務等（28事務）について、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。
	3. 公園緑地管 理費	公園緑地管 理事 業	187,804,000	186,113,389	府支出金 35,350,880 一般財源 150,762,509	公園、緑地を市民が安全で快適に利用できるよう、遊具等公園施設の点検や補修を実施するとともに、樹木の剪定や草刈り等適正な維持管理を行いました。 ・公園街路樹等管理業務費 128,225,840円 ・市内公園美化清掃事業費 3,913,300円
		市民ふれあいの 里花と緑の広場 管理事業	28,842,000	27,082,726	一般財源 27,082,726	市民の憩いの場となるよう、市民ふれあいの里花と緑の広場の管理・運営を行いました。 また、施設内の不良箇所の修繕補修を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場トイレ改修工事 555,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 都市計画費	4. 緑の環境整備費	花のあふれる街角づくり事業	2,206,000	2,064,474	一般財源 2,064,474	潤いと安らぎのある緑豊かな街づくりをめざすため、ボランティア団体への花苗等の緑化資材の配布や交流を通じ、花や緑に対する意識の向上に努めました。 また、沿道の景観を向上させるため、フラワーポットに季節の草花の植付けを行いました。 ・花のあふれる街角づくり事業費 1,063,474円 ・フラワーポット管理業務委託料 1,001,000円
		緑化推進事業	1,641,000	880,262	一般財源 880,262	緑豊かな街づくりを推進するため、「大阪狭山市緑化推進及び樹木の保存に関する要綱」に基づき、助成を行いました。
		緑の環境保全事業	3,000,000	2,904,000	一般財源 2,904,000	ナラ枯れ、支障木の伐採等を行いました。
	5. 公園緑地整備費	都市公園等整備事業	321,300,000	314,748,580	国庫支出金 85,717,000 地方債 160,300,000 一般財源 68,731,580	市内公園の整備等を行いました。 ・水とみどりのネットワーク事業支援業務 6,589,000円 ・狭山池橋下アンダーパス整備工事 133,951,400円 ・狭山池橋下アンダーパス整備工事に伴う附帯工事 22,662,200円 ・今熊市民の森周辺整備工事 2,541,000円 ・東野第1公園遊具改修工事 8,880,300円 ・東大池公園震災対策用貯水槽設置工事 134,714,880円 ・その他整備工事 5,409,800円

(款) 8. 消防費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 消防費	1. 常備消防費	常備消防事業	3,693,234	3,390,435	府支出金 619,535 一般財源 2,770,900	近年、発生拡大が予想される新型インフルエンザに備え、救急活動等に必要な感染防止用資器材等を整備し、救急体制の充実強化を図りました。 2019年G20大阪サミット開催に伴い、資器材等の充実強化を図り、消防特別警戒期間中、大きな災害等もなく消防任務を全うしました。
		救急高度化推進事業	6,425,000	3,759,554	一般財源 3,759,554	救急需要の増加及び救急活動の高度化に対応するため、高度救急用医薬材料の購入や救急用資器材の整備を行うとともに、救急隊員の資格取得や技術向上のため各種講習を受講し、救急体制の充実強化を図りました。また、救急活動により発生する医療廃棄物の適正処理に努めるなど、法令順守に務めました。
		消防広域化事業	6,867,000	6,450,680	一般財源 6,450,680	平成31年3月15日に堺市と「はしご付き消防自動車の運用委託に係る消防応援協定」を締結し、令和元年10月1日から本格運用を開始しました。堺市に運用委託することで、維持費や人件費など経費の削減につながりました。 また、大阪狭山市管内の地理や建物の設備状況把握のため、消防警防地図を作成し堺市に提供することにより、はしご車を必要とする災害全般に対して迅速な対応が可能となりました。
	2. 非常備消防費	消防団員安全装備品等整備事業	300,000	295,920	国庫支出金 98,000 一般財源 197,920	消防団の各種災害活動を実施するにあたり、安全かつ効果的に運用するため、計画的に整備・更新し、災害対応力の強化を図りました。
		消防団訓練大会参加事業	1,921,000	1,889,800	一般財源 1,889,800	消防団の資器材更新整備を行い、消防操法訓練大会出場に備えるとともに、災害現場活動の充実強化を図りました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容	
1. 消防費	3. 消防庁舎管理費	消防庁舎管理事業	116,000	112,320	一般財源 112,320	消防庁舎の施設の老朽化に伴い、庁舎内一部施設を改修し、庁舎の安全衛生管理体制の充実を図りました。	
	4. ニュータウン出張所管理費	ニュータウン出張所管理事業	2,608,000	2,336,040	一般財源 2,336,040	ニュータウン出張所の施設の老朽化に伴い、庁舎内一部施設を改修し、庁舎の安全衛生管理体制の充実を図りました。	
	5. 消防施設整備費	石油貯蔵施設立地対策事業	石油貯蔵施設立地対策事業	4,167,000	4,087,050	府支出金 3,276,000 一般財源 811,050	堺泉北臨海工業地帯石油貯蔵施設災害の応援を補うため、堺市消防局と消防相互応援協定を締結し、有事に備えるとともに、本市消防体制の充実を図るため、各種資器材を整備しました。
		消防用活動機器整備事業	消防用活動機器整備事業	2,390,000	2,346,408	一般財源 2,346,408	各種災害に対応するにあたり、災害現場で活用する各種消防資器材を効果的かつ安全に運用するため計画的に資器材を整備し、各種災害事案への対応力を高めました。
		消防車両等整備事業	消防車両等整備事業	5,935,000	5,600,100	一般財源 5,600,100	消防車両や救急車両は多種多様な災害現場において安全で迅速な消防活動を展開させるため、年次計画に基づき更新整備し、消防力の保持増強を図っており、今年度においては消防団の小型動力ポンプ付積載車1台を更新し、機能維持に努めました。
		災害・訓練時安全管理事業	災害・訓練時安全管理事業	1,672,000	1,559,753	一般財源 1,559,753	安全装備品や訓練時に使用する安全マットを整備し、災害現場での活動時や訓練時の隊員の安全管理体制の充実が図れました。 また、訓練施設の改修により高度な訓練を行うことができ、災害対応力が向上しました。
		緊急消防援助隊整備事業	緊急消防援助隊整備事業	403,000	353,160	一般財源 353,160	平成30年7月豪雨で、広島県へ緊急消防援助隊として派遣された消防職員の災害現場活動での教訓を生かし、土砂災害活動に必要な資器材を整備しました。

(款) 9. 教育費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	1. 教育委員会費	教育委員会管理事業	6,633,000	6,512,400	一般財源 6,512,400	○学校施設長寿命化計画策定事業 学校施設の長寿命化を図るための計画策定に向け、各小中学校の校舎及び屋内運動場の劣化状況等について調査を行いました。
		教育振興基本計画策定事業	5,575,000	5,103,399	一般財源 5,103,399	○教育振興基本計画改定事業 教育振興基本計画策定委員会を開催し、令和2年度を始期とする第2期大阪狭山市教育振興基本計画を策定しました。
	3. 教育指導費	教育相談事業	2,121,000	1,460,880	府支出金 582,654 一般財源 878,226	専任の相談員を配置して週4日(月～木)相談日を設けました。 相談事例として、身体的・精神的な問題から学習問題・進路問題・不登校・いじめ問題まで、総計45件の相談があり、指導助言を行いました。
		支援教育事業	59,771,000	46,572,466	国庫支出金 4,479,000 府支出金 901,933 一般財源 41,191,533	小・中学校の支援学級において、特に重度障がい児が入級している学校に、府費負担教員以外に学びの支援員を配置するとともに、特別学びの支援員(看護師)を東小、西小、南第一小、狭山中、南中に配置し、教育の充実に努めました。 (小学校) 東小 5人、西小 4人、南第一小 4人、南第二小 2人 南第三小 1人、北小 2人、第七小 2人 (中学校) 狭山中 3人、南中 2人、第三中 1人
	読書eプラン推進事業	9,588,000	9,383,506	一般財源 9,383,506	子どもが本に親しみ読書の楽しさを知るなかで、幅広い知識、考える力、コミュニケーション力、言語力等を獲得できるよう、小・中学校全校に司書を配置し、読書環境を整え、継続した読書活動を行いました。 また、子どもが読書に親しむ機会を充実させるために、夏季休業中などに学校図書館を地域に開放しました。	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	学習支援チューター事業	1,430,000	1,288,000	一般財源 1,288,000	小学3・4年生の児童や中学生の希望者に対して、自学自習力の育成と学力の向上をねらいとして、放課後及び夏季休業中に継続的に学習指導を行いました。
		学校教育自立支援通訳事業	840,000	427,000	一般財源 427,000	日本語の理解が十分でない海外からの転入児童生徒に学習環境への順応と早期の言語的自立を促すため、専門的な知識や技術を持つ地域人材を積極的に活用して、必要とされる識字・通訳等の教育的支援を行いました。(南第一小、南第三小)
		中学校部活動支援人材活用事業	3,222,000	1,450,250	府支出金 350,000 一般財源 1,100,250	専門的な知識や技能等を持った地域人材を活用し、部活動の充実を図りました。 狭山中学校:バドミントン、吹奏楽、サッカー、卓球、バスケットボール、野球 南中学校:硬式テニス、吹奏楽、野球、バレーボール、サッカー 第三中学校:ソフトテニス
		学力向上推進事業	15,582,000	13,564,255	国庫支出金 333,000 府支出金 3,700,000 一般財源 9,531,255	小学校低学年の子どもたちの授業中のサポート体制を強化するために、「さやまっ子ティーチャー」を全小学校に配置し、学習活動がスムーズに行われるようにするとともに、学習への意欲を高め、学力向上を図りました。 また、全国学力・学習状況調査で継続的に上位の結果を保ち続けている先進地を視察し、その取組みを積極的に取り入れることで、市全体の学力向上を推進しました。
		体力向上推進事業	784,000	601,000	一般財源 601,000	児童・生徒の体力・運動能力の向上をめざして小学校体育と中学校体育の剣道の授業に体育指導支援員および剣道指導支援員を配置し、体育の指導の充実を図りました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	キャリア教育推進事業	220,000	220,000	一般財源 220,000	子どもの職業意識の向上と自尊感情の育成を図るため、身近な題材から将来の夢の実現へとつながるような「大阪狭山市キャリア教育プログラム」に基づき、各校で工夫した取組みを行いました。
		家庭教育支援事業	894,000	879,000	府支出金 392,000 一般財源 487,000	家庭の教育力の向上を図るため、子育てに悩みを抱える家庭や学校からの依頼に基づき、中学校区ごとに地域人材や学生等で支援チームを設置し、個別指導を通して保護者や児童生徒への相談活動・学習支援を行いました。
		学校評価・支援事業	480,000	450,000	一般財源 450,000	学識経験者・元校長からなる学校づくりアドバイザーが学校の取組みについて、具体的なアドバイスをを行い、学校力の向上を図りました。
		学校図書館整備事業	5,000,000	4,999,284	一般財源 4,999,284	○学校図書館図書整備事業 学校図書館図書整備基準を満たすため、各小中学校の学校図書館図書を整備しました。
2. 小学校費	1. 小学校管理費	小学校運営事業	3,500,000	3,446,435	国庫支出金 1,709,000 一般財源 1,737,435	○理科等備品整備事業 教材整備基準を満たすため、各小学校の理科・算数備品を整備しました。
		コンピュータ設置事業	17,624,000	15,899,940	一般財源 15,899,940	○教育コンピュータネットワークシステム更新事業 プログラミング教育の必修化等を踏まえ、各校のパソコンルームに設置しているパソコンを、タブレット型パソコンに更新しました。

項	目	事務事業名	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)	事務事業の内容
2. 小学校費	3. 小学校整備費	小学校整備事業	361,051,000	321,231,900	国庫支出金 51,022,000 地方債 270,100,000 一般財源 109,900	○学校施設大規模改造事業 建築後25年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいた第七小学校管理棟他の大規模改造工事を行いました。
			113,347,000	74,840,760	国庫支出金 11,627,000 地方債 63,100,000 一般財源 113,760	○小学校特別教室空調機設置事業 西、南第一、南第二、南第三、北小学校の特別教室に空調機設置工事を行いました。
3. 中学校費	1. 中学校管理費	中学校運営事業	3,000,000	2,942,235	国庫支出金 1,471,000 一般財源 1,471,235	○理科等備品整備事業 教材整備基準を満たすため、各中学校の理科・数学備品を整備しました。
		コンピュータ設置事業	7,553,000	6,814,260	一般財源 6,814,260	○教育コンピュータネットワークシステム更新事業 プログラミング教育の必修化等を踏まえ、各校のパソコンルームに設置しているパソコンを、タブレット型パソコンに更新しました。
4. 幼稚園費	1. 幼稚園費	幼稚園子育て支援事業	10,664,000	10,634,451	その他 2,094,200 一般財源 8,540,251	子どもたちの育ちの機会を補完し、子育てを支援するため、市立幼稚園及びこども園において、通常保育終了後、短縮保育期間中及び長期休業期間中、午後5時まで預かり保育を行いました。

項	目	事務事業名	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)	事務事業の内容
4. 幼稚園費	2. 幼稚園振興費	幼稚園就園奨励事業	21,395,000	21,394,800	国庫支出金 7,131,000 一般財源 14,263,800	私立幼稚園に就園する園児に係る入園料及び保育料の支払いの経済的負担を軽減するため、その一部を補助しました。
		子ども・子育て支援給付事業	337,411,000	313,602,197	国庫支出金 78,928,139 府支出金 71,166,700 一般財源 163,507,358	子ども・子育て支援法に基づき、教育の必要性の認定を受けた就学前の子どもの幼稚園や認定こども園の利用に際して、施設型給付費を支給しました。
		子育てのための施設等利用給付事業	73,059,000	63,382,549	国庫支出金 36,529,200 府支出金 18,264,600 一般財源 8,588,749	子ども・子育て支援法に基づき、私立幼稚園の入園料・保育料等に係る施設等利用費を支給しました。
5. 社会教育費	1. 社会教育総務費	社会教育管理事業	5,375,000	4,930,933	一般財源 4,930,933	社会教育関係団体事業費補助金 社会教育関係団体が地域に根ざした社会教育の普及・啓発・向上・奨励などを目的に実施する事業に対して、補助金を交付し、支援を行いました。
		さやま元気っこ推進事業	8,697,000	6,282,872	府支出金 746,280 その他 1,008,300 一般財源 4,528,292	子どもたちが、放課後に安全で安心して過ごせる居場所づくりとして、こども広場（自由遊び）・文化・スポーツ・学習支援など様々な分野の場を提供する「さやま元気っこ推進事業」を実施しました。

項	目	事務事業名	予算額（円）	決算額（円）	財源内訳（円）	事務事業の内容
5. 社会教育費	2. 公民館費	施設管理事業	67,291,000	64,348,945	その他 6,382,278 一般財源 57,966,667	指定管理者制度の導入により利用者の利便性向上を図りました。 ・ 指定管理料 60,796,785円 ・ 空調機保守点検業務委託料 466,776円 ・ 駐車場用地借上料 2,134,984円 ・ パソコン講座用システム借上料 950,400円
	3. 図書館費	施設管理事業	83,924,000	83,570,622	その他 12,000 一般財源 83,558,622	・ 消耗品代 291,242円 ・ 修繕費 422,400円 ・ インターネット回線使用料 181,549円 ・ 指定管理料 75,519,747円 ・ 返却ポスト図書回収業務委託料 266,759円 ・ 図書館検索システム保守業務委託料 390,247円 ・ 図書検索システム借上料 6,367,878円 ・ 返却ポスト設置個所借上料 130,800円
	4. 郷土資料館費	郷土資料館管理事業	3,205,000	1,855,092	一般財源 1,342,992 雑入 512,100	狭山藩中興の祖である5代藩主北条氏朝の生誕350年を記念して、狭山藩北条氏を紹介した特別展「さやまのお殿さま―藩主北条氏の足跡―」を開催したほか、市立公民館でニュータウン50周年を記念したパネル展を開催しました。
		狭山池博物館・郷土資料館共同運営事業	7,976,000	7,544,325	一般財源 7,544,325	大阪府立狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館の府市共同運営にかかる費用を負担しました。 ・ 施設維持管理負担金 3,391,055 円 ・ 人件費等負担金 2,423,536 円 ・ 展示費等負担金 588,640 円 ・ 共有文化財研究・保存負担金 1,141,094 円

項	目	事務事業名	予算額（円）	決算額（円）	財源内訳（円）	事務事業の内容
5. 社会教育費	4. 郷土資料館費	狭山池博物館・郷土資料館三者協働運営事業	5,600,000	5,438,016	府支出金 5,003,640 一般財源 434,376	大阪府立狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館のにぎわいづくりのため、博物館運営に関する事業の一部を大阪府から大阪狭山市が受託し、市から狭山池まつり実行委員会へ再委託し、事業を実施しました。 ・協働推進事業（博物館ボランティア育成支援業務、博物館受付案内業務、公演・展示・イベント等の実施、情報発信業務） ・狭山池博物館・郷土資料館魅力づくり事業（狭山池の価値向上業務）
	7. 市史編さん費	市史編さん事業	10,979,000	9,922,954	一般財源 9,802,954 雑入 120,000	本市に関わる歴史資料を調査収集し、得たデータや知見を整理、記録して市民の貴重な共有財産として活用に取り組みました。また、市内の古文書等の史料の調査を行いました。 ・歴史文化セミナー『簡修館』の実施
	8. 文化財保護費	埋蔵文化財発掘調査事業	10,534,000	7,490,142	国庫支出金 1,300,000 雑入 3,000 一般財源 6,187,142	陶邑窯跡群・池尻遺跡・池尻城跡・狭山藩陣屋跡等において開発工事等に伴い破壊の恐れのある埋蔵文化財の発掘調査を実施し、出土遺物の調査・整理・保存を行いました。 ・開発工事等に伴う埋蔵文化財発掘調査 ・出土遺物の調査・整理・保存 ・発掘調査報告書の刊行
		文化財保護推進事業	1,587,000	1,322,536	一般財源 1,322,536	市指定文化財の指定に向けた調査、文化財保護意識の普及啓発事業を実施しました。 ・文化財保護審議会の開催 ・文化財保護推進事業の実施
	狭山池の魅力発見活用事業	3,712,000	3,066,850	国庫支出金 1,000,000 一般財源 2,066,850	狭山池の文化財的価値の再検討を行い、その歴史的価値を広く全国に発信することを目的に活用事業を実施しました。 ・狭山池総合学術調査委員会の開催 ・狭山池シンポジウム2019の開催	

項	目	事務事業名	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	9. 社会教育施設管理費	社会教育施設管理事業	24,287,000	21,598,368	その他 5,199,200 一般財源 16,399,168	【社会教育センター】 広く市民等に、市民の交流・学習活動の場を提供しました。 ・指定管理料 7,738,712円 ・屋上防水工事費 3,743,280円 【青少年野外活動広場】 広く市民等に、野外活動の場を提供しました。 ・青少年管理事業費 10,116,376円
6. 保健体育費	1. 社会体育総務費	プール開放事業	6,868,000	6,605,685	一般財源 6,605,685	市民の健康増進と体力の向上を図るため大阪狭山市立プール（東プール、西プール）2か所を開放しました。 ・市立プール一般開放事業総合管理業務 4,923,720円 消耗品166,270円 光水熱費943,335円 修繕費349,920円 医薬材料費 4,937円 傷害保険料 54,100円 水質検査手数料 53,800円 開放期間 7月27日～8月22日 27日間 団体開放日、親子開放日 水泳教室（委託） 109,603円 8月5日～8月8日（4日間コース） 対象：小学1年生～小学4年生 30人参加
		各種教室・大会運営事業	382,000	291,795	その他 67,000 一般財源 224,795	多種・多様なニーズに応じたスポーツ活動の参加の機会を提供するとともに、健康・体力の増進と基礎的な技術指導を行い、市民相互の親睦を図りました。 ・サタデースポーツ（トランポリン、バトントリング、卓球、ゲートボール、サッカー、テニス、バドミントン、ラグビー） ・市民マラソン大会 ・南大阪駅伝競走大会

項	目	事務事業名	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	1. 社会体育総務費	さやりんピック事業	1,053,000	888,838	一般財源 888,838	地域住民がスポーツを通じて健康、福祉、環境、防犯、防災などの要素を取り入れた競技やレクリエーションを楽しみながらコミュニティづくりを深める事業を行いました。
	2. 社会体育施設管理費	体育施設管理事業	1,753,000	1,607,536	一般財源 1,607,536	市立南青少年運動広場・第三青少年運動広場 (直営施設の管理) ・消耗品費 141,133円 ・光熱水費 28,049円 ・修繕料 894,404円 ・原材料 81,950円 ・備品購入費 166,100円 (委託料) 市立南青少年運動広場樹木剪定業務 295,900円
		ふれあいスポーツ広場施設管理事業	12,171,000	12,122,020	その他 2,043,362 一般財源 10,078,658	指定管理者制度の導入により利用者の利便性向上を図り、広く市民等にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 5,186,000円 ・借地料 6,936,020円
		市民総合グラウンド施設等管理事業	8,415,000	8,341,800	その他 2,509,500 一般財源 5,832,300	指定管理者制度の導入により利用者の利便性向上を図り、広く市民等にスポーツや運動の場を提供しました。 [市民総合グラウンド・山本テニスコート] ・指定管理料 7,662,000円 ・市民総合グラウンド漏水配管改修工事 679,800円
		大野テニスコート施設等管理事業	27,030,000	26,942,405	その他 7,431,400 一般財源 19,511,005	指定管理者制度の導入により利用者の利便性向上を図り、広く市民等にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 6,607,000円 ・借地料 20,335,405円 (ただし、共に第三青少年運動広場分も含む) その他の財源には全テニスコート(3施設)の使用料を含みます。

項	目	事務事業名	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	2. 社会体育施設管理費	池尻体育館施設管理事業	5,999,000	5,942,000	その他 3,165,275 一般財源 2,776,725	指定管理者制度の導入により利用者の利便性向上を図り、広く市民等にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 5,942,000円
	3. 総合体育館管理費	総合体育館管理事業	51,308,000	50,247,804	その他 8,239,705 一般財源 42,008,099	指定管理者制度の導入により利用者の利便性向上を図り、広く市民等にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 46,318,604円 ・総合体育館メインアリーナ床改修工事 3,929,200円
	4. 野球場管理費	野球場管理事業	4,533,000	4,491,000	その他 2,045,250 一般財源 2,445,750	指定管理者制度の導入により利用者の利便性向上を図り、広く市民等にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 4,491,000円
	5. 学校給食施設管理費	学校給食運営事業	144,582,000	143,562,906	その他 357,060 一般財源 143,205,846	「より豊かな学校給食の実現」をめざし、食物アレルギー除去食の対応として、調理段階において卵・乳製品（牛乳、チーズ、ヨーグルト、バター、脱脂粉乳）・いか・えび・かにの5種類9品目の食物を取り除いた給食の提供や小学校でバイキング給食を実施しました。 各学校で使用するコンテナワゴン、配膳台等を更新しました。 新型コロナウイルス感染症に係る臨時休業により、3月3日から給食を停止しました。 ○実施日数 小学校169日／年（バイキング給食3日を含む） 中学校157日／年 ・学校給食調理等業務委託料(食物アレルギー除去食調理を含む)
			衛生管理対策事業	551,000	301,704	一般財源 301,704

項	目	事務事業名	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	5. 学校給食施設管理費	施設管理事業	33,848,000	32,393,200	その他 210,600 一般財源 32,182,600	学校給食事業を円滑に推進するため、施設・設備機器等の維持管理及び修繕を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 光熱水費 ・ 施設設備修繕費 ・ 防虫・防鼠管理業務 ・ 下水道清掃業務 ・ 学校給食センター貯湯槽ポンプモーター交換工事
		米飯給食費補助事業	10,000,000	10,000,000	一般財源 10,000,000	米飯給食の委託加工賃を補助することにより、学校給食の献立内容の多様化と保護者負担の軽減を図りました。(米飯週3回) <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助対象 米飯加工賃(白飯)及び特別加工賃(赤飯、おにぎり等)

国民健康保険特別会計

(事業勘定)

(款) 1. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 徴収費	1. 賦課徴収費	保険料徴収事業	9,747,000	8,773,844	その他 8,773,844	国民健康保険料の納付機会を拡充するため、コンビニエンスストアでの公金収納を実施し、納付の利便性の向上を図りました。 利用件数 16,725件 ・ 収納額 237,311,638円 納付呼びかけセンターを設置し、国保料や市税等の未納がある方に専門のオペレーターが電話により納付を呼びかけ口座振替を推進しました。 架電件数 3,880件 ・ 納付確認額 18,426,115円 ペイジー口座振替受付サービスを平成24年12月から開始し、令和元年度は504件の申し込みがありました。

(款) 2. 保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 療養諸費	1. 一般被保険者療養給付費	療養給付事業	3,591,094,000	3,453,916,597	府支出金 3,529,606,925	国民健康保険被保険者の疾病及び負傷に関して、療養の給付を行い健康の増進を図りました。 ・ 一般被保険者 被保険者数 12,028人(年度末) 受診件数 205,950件 ・ 退職被保険者 被保険者数 1人(年度末) 受診件数 308件
	2. 退職被保険者等療養給付費	療養給付事業	9,757,000	3,089,964		
	3. 一般被保険者療養費	療養費支給事業	74,545,000	72,441,521		
	4. 退職被保険者等療養費	療養費支給事業	740,000	158,843		

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 高額療養諸費	1. 一般被保険者高額療養費	高額療養費支給事業	488,219,000	477,638,824	府支出金 478,802,880	支給件数 ・一般被保険者分 9,697件（内、高額介護合算 20件） ・退職被保険者等分 2件（内、高額介護合算 0件）
	2. 退職被保険者等高額療養費	高額療養費支給事業	1,476,000	779,960		
	3. 一般被保険者高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	334,000	333,885		
	4. 退職被保険者等高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	100,000	50,211		
3. 出産育児諸費	1. 出産育児一時金	出産育児一時金支給事業	24,360,000	16,202,530	府支出金 16,202,530	国民健康保険被保険者に対して、出産育児一時金及び葬祭費の給付を行いました。 ・支給件数 出産育児一時金 39件 ・支給件数 葬祭費 73件
6. 精神結核医療給付金	1. 一般被保険者精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	9,581,000	8,511,825	府支出金 8,544,187	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第58条又は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条及び、第37条の2による医療を受けた被保険者に対して、給付を行いました。 ・一般被保険者 受診件数 6,852件 ・退職被保険者等 受診件数 45件
	2. 退職被保険者等精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	103,000	32,362		

(款) 4. 保健事業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健事業費	2. 疾病予防費	各種健診助成事業	5,450,000	4,633,226	府支出金 4,633,226	30歳～74歳までの国保加入者を対象として、人間ドック・肺がんドック・脳ドックを実施し、疾病の早期発見、予防に努めました。 ・人間ドック受診者数 160人 ・肺がんドック受診者数 13人 ・脳ドック受診者数 7人 合計 のべ180人
	3. 特定健康診査等事業費	特定健康診査等事業	53,548,000	44,895,127	府支出金 44,895,127	40歳～74歳までの国保加入者を対象として、内臓脂肪型肥満に着目した健診項目での健康診査（特定健康診査）を行い、その結果により健康の保持に努める必要がある者に対し、保健指導を実施しました。 ・特定健康診査受診券送付者数 9,547人 ・特定健康診査受診者数 3,336人 ※参考 ・特定保健指導実施者数 80人

介護保険特別会計

(事業勘定)

(款) 1. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 介護認定審査会費	1. 介護認定審査会費	介護認定審査会事業	43,487,000	35,446,728	一般財源 35,446,728	介護サービス等の給付を希望する被保険者は、要介護または要支援認定を受けることが必要なため、対象者の認定調査及び主治医の意見書を徴収しました。認定審査にあたっては、保健・医療・福祉の専門家で構成する介護認定審査会において審査を行いました。

(款) 2. 保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 介護サービス等諸費	1. 居宅介護サービス給付費	居宅介護サービス給付事業	3,383,597,000	2,951,487,857	国庫支出金 805,131,919 府支出金 604,121,061 その他 2,168,310,030	要支援者・要介護者に対し、介護サービス等の給付を行うことにより、その生活の支援を行いました。
	2. 施設介護サービス給付費	施設介護サービス給付事業	1,103,123,000	971,818,740		
2. 介護予防サービス等諸費	1. 介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付事業	197,403,000	161,867,583	一般財源 758,828,532	
3. その他諸費	1. 審査支払手数料	審査支払手数料	4,308,000	3,719,285		介護給付に関する費用の審査及び支払事務について、大阪府国民健康保険団体連合会に業務の委託を行いました。
4. 高額介護サービス費	1. 高額介護サービス費	高額介護サービス事業	133,022,000	117,219,164		介護保険でサービスを受けた場合、原則としてかかった費用の一部を負担していただきますが、一部負担が一定基準を上回った場合その額を高額介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 高額医療合算介護サービス費	1. 高額医療合算介護サービス費	高額医療合算介護サービス事業	20,996,000	19,064,807		同じ世帯内で、介護保険サービスと医療保険サービスを受け、合計の自己負担分が一定基準を上回った場合、上回った額を介護・医療保険者で按分して、高額医療合算介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。
6. 特定入所者介護サービス等費	1. 特定入所者介護サービス等費	特定入所者介護サービス給付事業	138,057,000	111,214,106		「費用負担の公平性」の観点から、介護保険施設等における居住費・食費について、在宅の方と同様、保険給付の対象から除外されたことに伴い、その負担が低所得者にとって過重な負担とならないよう、特定入所者介護サービス費として所得に応じた定額の負担限度額を設けることにより、低所得者の負担の軽減を図りました。

(款) 3. 地域支援事業費

項	目	施策名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 包括的支援事業・任意事業費	1. 包括支援事業費	地域包括支援センター事業	64,158,000	47,428,765	国庫支出金 18,260,000 府支出金 9,130,000 その他 10,908,000 一般財源 9,130,765	地域で暮らす高齢者を、介護・福祉・健康・医療など総合的に支援するため、地域包括支援センターを設置し、介護予防ケアマネジメント業務、権利擁護業務、総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を行い、高齢者が健やかに地域で生活できるように支援しました。 また、認知症疾患医療センター（大阪さやま病院）と連携を図り、認知症高齢者を支援しました。

後期高齢者医療特別会計

(款) 2. 後期高齢者医療広域連合納付金

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 後期高齢者 医療広域連 合納付金	1. 後期高齢者 医療広域連 合納付金	後期高齢者医療 広域連合納付金 保険料分	956,038,000	915,772,774	保険料基盤安定分 (府支出金) 97,403,334 (その他) 32,467,778 保険料分 (一般財源) 785,901,662	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
		後期高齢者医療 広域連合納付金 事務費分	21,920,000	19,592,773	その他 19,592,773	